

# 第27回 こどもまちづくりコンクール 作品募集

高山のまちについておもっていることはありませんか？ それを作品にしてみませんか？ みなさんの『夢』や『ねがひ』をおしえてください。

## スタート

まちをたんけんしてみよう。

歩いて、見てあそんでしらべてみよう。

👁️👁️ なんてすてきな けしき♪

この場所は好きだから なくさないで、こわさないで！ 🙅🙅

まちのタカラモノ み~つけた！ 🎉🎉

こんな道路や公園があったらいいな 🎉🎉

🎉🎉 未来のまちはこんなふう…

ここは こんなふうにかわったらいいな 🎉🎉

まちにはどんな歴史があるの？ 🎉🎉

好きな方法で自由な大きさ(壁に貼るものができるだけB紙2枚までにしてください。)で作品にして発表してみてね。  
模型等は接着をしっかりとってね。

感じたこと  
考えたこと  
しらべたことを  
みんなにおしえて  
あげよう。!

アイデアいっぱいの作品をまってるよ!

## 完成

対象：高山市内の小・中学生（個人、またはグループ）  
応募方法：夏休み終了後、うらの作品票を作品につけて、学校に提出してください。

展示日時：9月13日（金） 午後1時 ~ 午後7時  
9月14日（土） 午前9時 ~ 午後7時  
9月15日（日） 午前9時 ~ 午後4時

場所：高山市民文化会館 3階

表彰：優秀な作品には大賞、優秀賞、特別賞などを用意しています。  
出品者全員に参加賞。表彰式は9月15日（日）午前10時~文化会館にて（※上位の作品は、移動展の為にしばらくのあいだ実行委員会にてお預かりさせていただきます。）

問合せ先：高山市都市政策部都市計画課内  
こどもまちづくりコンクール実行委員会事務局  
（担当：谷） 電話：57-7444（直通）



## =こどもまちづくり作品 といかかりまでのヒント=

得意なことはなあに？  
好きなものはなあに？  
近所や町の中で気になっていることはある？  
ひとりでする？ だれかといっしょにする？  
なにで調べればいいのか？  
図書館や資料館へ行ってみる？  
いろいろな人の話を聞いて、歩いてみるのもいいかもね。

令和4年度のまちづくり大賞のタイトルは「ぼくの町の秋葉様ガチャHAPPY 計画」、まちづくり準大賞2作品のタイトルは「おくひだ自然エネルギーマップ」、「夏休みに行ってきたよ！みんなでホテルランランランチ♪」でした。（令和5年度入賞のタイトルはうら面にあります）

また、今までの応募作品のタイトルをならべてみました。

- ぼくのすきなせんとう
- こんな公園があったらいいなあ
- ずっとのこしたい たからもの
- たかやままつりのだいけんきゅう
- ぼくの町クリーンチャレンジ
- 昔ながらの商店街
- 下切町谷調べ・屋号調べ
- 「荘川焼」で町おこし

……など楽しいタイトルがいろいろありました。

やりたいことが決まったら計画を立てて、作品づくりに挑戦してみよう！

まちづくり大賞にはトロフィー（中央）、まちづくり準大賞には楯（左右）が贈られます。  
まちづくり大賞は誰の手に？  
みんなの作品を待ってます！



応募用紙はうら面です

# こどもまちづくりコンクール作品票

受付番号

作品のタイトル

作品のタイトル記入欄

名前（グループならメンバー全員の名前） ※ふりがなも書いてください。

名前記入欄

学校と学年

学校 学年

感想（作ったきっかけ、作品の見てほしいところ、苦労したことなど）

感想記入欄

# 令和5年度の入賞作品より

## ▶ まちづくり大賞

### 『僕の町のなつかしだがしをバズらせろ！！』

ぼくは、「げんこつ」が大好きです。甘くてやわらかくてきなこ味がたまりません。お正月に一之宮の水無神社で買う「ねじりこくせん」もきなこがたっぷりついていて大好きです。そんな高山の駄菓子屋は、明治の初めから創業しているお店が昔の味を守りながらいねいに手作りをしています。しかし、現代は様々な種類のお菓子が豊富にあり、甘々棒やこくせん、豆板を食べることが減っています。見た目が地味でお年寄りのおやつのようなイメージですが、今風に進化させてみました。伝統の駄菓子の味を大切に、でも今の流行にあった進化系の駄菓子を食べてもらって観光客と高山の人に高山の駄菓子を知ってもらったり、たくさん食べてもらったりするための提案です。



## ▶ まちづくり準大賞

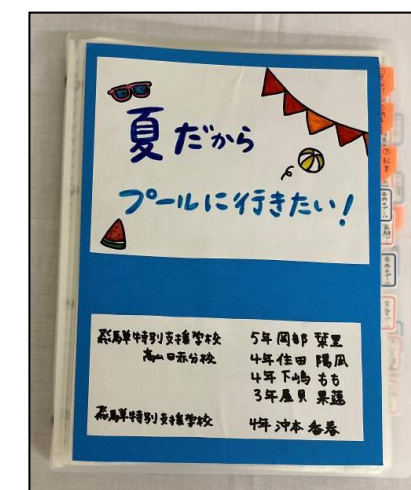
### 『城山公園 SDGs なぜだろう』

昨年も城山公園についてしたけどもっともっと調べたいと思ったので作りました。作品の見てほしいところは、大2のこれはSDGsの「12番かな」など考えてはりました。そして苦労したことは、まとめてぜんぶ自分で書いたことでとても大変でうがいたくなりました。



### 『夏だからプールに行きたい！』

(やろうと思ったきっかけ)  
 私たちは皆プールが大好きです。お水が大好きです。大好きなプールに入って思いっきり遊びたい！でもなかなか行く事が出来ません。なぜなら、学校に無い、自宅から遠い、車イスで入れない、着替える場所が無いなどの理由です。  
 「夏だからプールに行きたい！」  
 よし！この夏は友だちとプールに行こう！行ってみたい！そして楽しい夏休みにしたい！と思い取り組む事にしました。  
 (作品の見てほしいところ)  
 いつも私たちがどんな風を感じているのか。という所を見てほしいです。遠い下呂市、岐阜市までがんばって行ったところ、来年出来る新しい市民プールの事を調べた所を見てほしいです。



★そのほかの入賞作品も、高山市のホームページで見ることができます。  
 高山市行政情報ホームページ(<http://www.city.takayama.lg.jp/index.html>)  
 にアクセス。行政情報トップページの「新着情報(令和6年6月26日更新)」  
 高山市こどもまちづくりコンクール を確認してね！